

2006 年度

日本計量生物学会シンポジウム

- 複雑な観察データの解析 -

主催：日本計量生物学会

後援：応用統計学会

2006 年 5 月 25 日（木）, 26 日（金）

国立保健医療科学院

講堂（別館5階）

（〒351-0197 埼玉県和光市南 2-3-6）

学会シンポジウム事務局（別館 5F 共用会議室 503 号室）

TEL : 048-458-6111(内線 3503) アクセス(<http://www.niph.go.jp/access/index.html>)

5 月 25 日（木）8:55～17:10 一般講演 , ,

5 月 25 日（木）10:25～12:30 特別セッション

『空間疫学の新展開』

5 月 25 日（木）12:30～13:30 評議員会

5 月 25 日（木）13:45～14:00 学会賞授与式

5 月 25 日（木）17:10～17:50 日本計量生物学会総会

5 月 26 日（金）10:00～12:30 チュートリアルセミナー

『R による生物統計解析』

シンポジウム参加費：正会員，後援学会員 3,000 円，非会員 5,000 円，  
学生（正会員，非会員とも）1,000 円

2006 年度

## 日本計量生物学会シンポジウムプログラム

5月25日(木) 8:55~17:40, 26日(金) 10:00~12:30

主催：日本計量生物学会

後援：応用統計学会

シンポジウム参加費：正会員，後援学会員 3,000 円，非会員 5,000 円，  
学生（正会員，非会員とも）1,000 円

### チュートリアルセミナー

日 時：5月26日(金) 10:00~12:30 (開場 9:30)

会 場：国立保健医療科学院講堂 別館5階(〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6)

テーマ：Rによる生物統計解析

講 師：中澤 港(群馬大学)

『Rを用いた生物統計解析入門』

吉村公雄(国立がんセンター)『ゲノム解析におけるRの利用』

参加費：正会員，後援学会員 2,000 円，非会員 5,000 円，  
学生（正会員，非会員とも）1,000 円

### シンポジウム

08:55~09:00 **開会の挨拶** 日本計量生物学会会長 丹後俊郎

09:00~10:20 **一般講演 I** 座長 松浦正明(癌研究会)

平川晃弘，佐藤泰憲，寒水孝司，浜田知久馬，吉村 功(東京理科大学)

マイクロアレイデータにおける混合正規分布を用いた FDR の推定法

大谷敬子，大瀧 慈，佐藤健一，島本武嗣，モハマッド・ドキ，檜山桂子，西山正彦  
(広島大学)，岡崎康司(埼玉医科大学)

各種マイクロアレイデータの統計的 特性の比較

高橋由武，山口和範(立教大学)，村瀬研也(大阪大学)，三村浩朗(川崎医科大学付  
属病院)，松田博史(埼玉医科大学付属病院)

アンフェタミンの脳内時系列測定と潜在クラスターモデル

山田忠明，田崎武信(塩野義製薬)

一般化加法モデルによる交絡の調整

10:25 ~ 12:30 **特別セッション**

**『空間疫学の新展開 - New Development of Spatial Epidemiology』**

オーガナイザ, 座長: 丹後俊郎(国立保健医療科学院)

0. 丹後俊郎(国立保健医療科学院)

本セッション(空間疫学の新展開)について

1. 大瀧 慈, 佐藤健一, 川崎裕美, 富田哲治, 大谷敬子, 島本武嗣(広島大学), 中山晃志(大分県立看護大学), 柳原宏和(筑波大学), 山口直人(東京女子医科大学), 加茂憲一(札幌医科大学), 金子 聡(長崎大学), 吉見逸郎, 方野田耕太, 祖父江友孝(国立がんセンター)

**Empirical Bayes method for estimating spatial-time distribution of cancer mortality using nonparametric smoothing**

2. 中谷友樹(立命館大学), Fotheringham AS, Charlton M (National Centre for Geocomputation, Ireland), Brunson C (University of Leicester, UK)

**Geographically weighted Poisson regression for disease associative mapping**

3. 高橋邦彦, 横山徹爾, 丹後俊郎(国立保健医療科学院), Kulldorff M (Harvard Medical School, USA)

**Scan statistics for detecting spatial and space-time disease clusters**

4. 片岡裕介, 浅見泰司(東京大学)

空間分布の少数の母点による最大密度被覆法とその応用

12:30 ~ 13:45 昼休み (12:30 ~ 13:30 **評議員会**: 本館 7F ワークショップルーム 701 室)

13:45 ~ 14:00 **日本計量生物学会総会 (学会賞授与式)**

14:00 ~ 15:40 **一般講演 II** 座長 松井茂之(京都大学)

服部 聡, 柳川 堯(久留米大学)

術数と死亡数の関係に関する大規模調査データの Mantel-Haenszel 法による解析

川口 淳(久留米大学), 米本孝二, 谷崎弓裕, 清原 裕(九州大学), 柳川 堯(久留米大学)

長期間追跡データの時間依存共変量調整解析

熊澤 蕃(原子力安全基盤機構)

環境影響評価におけるハイブリッドスケールを用いたデータ解析

矢田洋一, 角間辰之, 柳川 堯(久留米大学)

コンピュータ集約的手法による超過二項変動パラメータの推定

佐藤健一, モハド・ムジブル・ラハマン, 大谷敬子, 神辺眞之, 大瀧 慈 (広島大学)  
Box-Cox 変換を用いたセミパラメトリックな分布の記述方法について

15:40-15:50 休憩

15:50~17:10 **一般講演** 座長 角間辰之 (久留米大学)

長谷川貴大 (塩野義製薬), 丹後俊郎, 西川正子 (国立保健医療科学院)

RCT では無作為割り付けの確率分布に基づく統計的推測を採用すべき

中水流嘉臣 (日本たばこ産業), 寒水孝司, 浜田知久馬, 吉村 功 (東京理科大学)

主要評価変数が複数ある臨床試験における近似片側尤度比検定

上原秀昭 (ツムラ), 高橋邦彦, 西川正子, 丹後俊郎 (国立保健医療科学院)

イベント数で効果を比較する臨床試験の計画と解析: 混合ポワソンモデルによる条件付スコア検定の適用

真野 章 (ファイザー), 浜田知久馬, 吉村 功 (東京理科大学)

治療効果による割付の予見性が懸念される臨床試験の解析法と割付法に関する研究

17:10~17:50 **日本計量生物学会総会**

閉会の辞 企画担当理事

5月26日(金)午後には, 同会場で応用統計学会チュートリアルセミナーが, 5月27日(土)には応用統計学会シンポジウムが開催されます.

## 国立保健医療科学院 交通案内

住 所：〒351-0197 埼玉県和光市南2丁目3-6  
電 話：048-458-6111 (代表)  
F A X：048-469-1573  
<http://www.niph.go.jp>

### ■交通

東武東上線・宮田地下鉄有楽町線  
「和光市駅」下車（徒歩約25分）

### （バス利用の方）

和光市駅南口より  
東武バス（）を利用し（約15分）  
「桐蔭大学校」下車 徒歩2分



会場利用の規則により、シンポジウム参加の皆様には、ネームプレート(会場受付にて配布)の着用をお願いします。  
昼食は食堂(本館1階)がご利用いただけます。また、数に限りがありますが、売店にてお弁当の販売も行っています。

---

日本計量生物学会シンポジウム運営  
大橋靖雄（東京大学）  
松浦正明（（財）癌研究会）  
森川敏彦（久留米大学）

### 問い合わせ先

日本計量生物学会事務局  
107-0062 港区南青山6-3-9 大和ビル2階  
Fax：03-5467-0482 E-mail：[biometrics@sinfonica.or.jp](mailto:biometrics@sinfonica.or.jp)  
URL：<http://wwsoc.nii.ac.jp/jbs/index.html>

---

- 学会シンポジウム事務局（別館5F 共用会議室503号室） -

アクセス方法 <http://www.niph.go.jp/access/index.html>